

## ダイハツ車用リアカメラ接続アダプター (ビルトインスイッチ)

AG772CA-DA

### 取付・取扱説明書



適合表はこちら

本製品はメーカーオプションのパノラマビュー映像を、ピン端子(RCA)で出力するアダプターです。

この度は、弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、本書に記載されている内容をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

○製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。○本書の内容は予告なく変更することがあります。○本書の著作権はMSネット株式会社にあります。○本書の一部または全部を無断で使用・複製・転載することを禁じます。○本書に掲載されている会社名や製品名は、各社の商標および登録商標であるものがあります。○製品の使用により発生した損害にはいかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

### ご注意

- 本製品にディーラーオプションや市販のリアカメラは取り付けできません。
- 取り付けるナビゲーション(モニター)にリアカメラ入力端子やVTR端子(どちらもピン端子)があることを確認してください。
- 本製品から出力される映像にはリアカメラのガイドラインも画面に表示されます。ナビゲーションのガイドラインと重複する場合にはナビゲーションガイド線を非表示設定してください。
- ナビゲーションによっては、注意喚起メッセージが重複して表示されてしまう場合がございます。
- 必要に応じて、ビデオ延長ケーブル等をご自身でご準備ください。
- 本製品は、日本国内で車検を受けた車両専用設計された製品であり、弊社が認める適合車両以外への取付、および日本国外での販売や使用を禁止しています。万が一、日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いませんのでご理解ください。

【お客様へのお願い】

本製品の取付け・配線には、専門技術、専門工具と経験が必要です。お買い上げの販売店、もしくは取付け専門業者での取付けをおすすめします。

【販売店様へのお願い】

取付け完了後は、この『取付・取扱説明書』をお客様へお渡しください。お客様へお車を引き渡すとき、この『取付・取扱説明書』をお客様にご覧頂くようにお声掛けをしてください。

## 1. 安全上の注意 必ずお守りください

こちらに記載された注意事項は、お使いになる方や周囲の方への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。注意事項は誤った取り扱いや使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分けで表示し説明しています。

**危険** 「死亡する」または「重傷を負う」ことに直結する危険性が想定されます。

**警告** 「死亡する」または「重傷を負う」ことに繋がる可能性が想定されます。

**注意** 「傷害を負う」または「物的損害を負う」ことにつながる可能性が想定されます。

お守りいただく内容の種類を次の「図記号」で区分けで表示し説明します。

**!** この記号はしななければならない「強制」の内容を示します。

**⊘** この記号はしてはいけない「禁止」の内容を示します。

**!** この記号は気をつけて頂きたい「注意」の内容を示します。

### 危険

**!** 本製品は運転時の後退や縦列駐車などお車周囲の安全確認を補助するためのものです。障害物に対する安全を保証するものではありません。お車を運転の際、必ず運転者ご自身で目視等により安全確認をおこなってください。

**!** 本書に従って、取付けや配線をおこなってください。違反された場合、弊社は一切の責任を負いません。

**!** 取り付ける前に、バッテリーのマイナス端子をはずしてください。感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。

**!** 故障・破損した場合、もしくは故障・破損したと思われる場合は、すぐに使用を中止し販売店へ点検・修理依頼をしてください。そのまま使用を続けると、感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。

**⊘** 本製品は、お車周囲の安全確認補助目的以外のご使用はおやめください。違反された場合について、弊社は一切の責任を負いません。

**⊘** 取り付け位置は、安全運転支援システム、運転を妨げる場所、水などが掛かる場所や同乗者に危険を及ぼす場所へ取り付けしないでください。事故の原因や負傷する危険があります。

**⊘** 本製品および付属部品はいかなる理由があっても解体・改造をしないでください。感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。

**⊘** 運転中に本機のスイッチ操作や、モニターを直視しないでください。事故の原因や負傷する危険があります。

**!** ネジなどの小物部品は、乳幼児の手の届かないところに保管してください。誤って飲み込んでしまったときは、ただちに医師へ相談してください。

**!** 本製品は日本国内で走行可能な車両専用となります。その車両以外への取り付け、および日本国外での販売・使用を禁じております。違反された場合について弊社は一切の責任を負いません。

**!** 本製品を使用し発生した人身・物損事故、車両故障、損傷等につきまして、弊社は一切の責任を負いません。

### 警告

**!** 配線・取り付け・取り外しは、専門業者等に依頼し、必ず付属の部品を使用してください。誤った取り付けにより、運転の妨げにより、事故の原因や負傷するおそれがあります。

**!** 車両から取り外した部品は確実に元に戻してください。車の機能が正しく動作しないおそれがあります。

**!** 取り付け状態や配線の状態を定期的に点検してください。故障等により運転の妨げとなり、事故の原因や負傷するおそれがあります。

**!** ハーネス類は運転の妨げにならないように固定してください。運転の妨げにより、事故の原因や負傷するおそれがあります。

**!** ハーネスの被覆がない部分は、テープ等で絶縁してください。金属部分と接触ショートして、感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。

**!** 取り付け後は、車の電装品の動作確認をおこなってください。感電・発煙・発熱・発火などの原因となるおそれがあります。

**⊘** 取り付け時、保安部品(ステアリング、ブレーキ等)のボルト・ナットを絶対に使用しないでください。制動装置不良等、事故の原因や負傷するおそれがあります。

**⊘** ハーネスの配線時、金属部や高温部に接触させないでください。ハーネス被覆のダメージとなり、ショートし、感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。

**⊘** 車体に穴をあける場合は、パイプ類・燃料などのタンク類・電気配線などに干渉や接触させないでください。パイプ類などの破損により、火災や事故の原因となるおそれがあります。

**⊘** 本製品の穴やすき間にピンや針金等を入れないでください。感電・発煙・発熱・発火や故障の原因となるおそれがあります。

**!** 取り付け時に一部のハーネスに加工が必要な場合がございます。本書“接続概要図”をご覧ください。正しく加工をおこなってください。

### 注意

**!** 本製品の取り付け前に、ナビゲーションなどの再生機器よりすべてのメディアを取り出してください。取り付け後に誤動作を起こすおそれがあります。

**!** 本製品が接続されたナビゲーションやモニターなどを点検・修理に出されるときには必ず本製品を取り外してください。本製品を含みアフターパーツ類を取り付けていると、ディーラーによってはメーカー保証を受けられない場合があります。

**!** ハーネス類は、配線終了後にたるみが無いようにクランプやテープで固定してください。金属部分とハーネス類が接触し、振動等によりすりきれてショートし、火災等の原因となるおそれがあります。

**!** ハーネス類は、車体やねじ部分、シートレールなど可動する部分にはさまないように配線してください。断線やショートにより、感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。

**!** 車体に穴をあけてハーネス類を配線するときは、絶縁性グロメットを使用してください。金属部分とハーネス類が接触し、振動等によりすりきれてショートし、火災等の原因となるおそれがあります。

**!** コネクターを外すとき、コネクターの抜け防止のロックを解除し、まっすぐに引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、コネクターや各機器が破損するおそれがあります。

**!** コネクターは確実に接続してください。機能が正しく動作しないおそれがあります。

**!** 万が一本製品を落下させたり、強い衝撃を与えてしまった場合は、販売店へ点検・修理を依頼してください。そのままご使用を続けると、感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。

**⊘** 車載以外の用途に使用しないでください。業務用として長時間使用したり、一般車両以外に使用した場合は保証の対象外となります。

**⊘** ハーネス類を引っ張ることは絶対にしないでください。断線や接触不良により、機能が正しく動作しないおそれがあります。

**!** 適合外の車両に取り付けて発生したクレーム、事故、故障などに関しては、弊社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

**!** バッテリーのマイナス端子を外す前に、ナビゲーションやモニターなどの設定内容をメモしておき、取付完了後に再設定してください。設定方法はそれぞれの機器の取扱説明書をご参照ください。

**!** 本製品の取り付けのときは、静電気の帯電にご注意ください。静電気の放電によって、本製品や各機器が故障するおそれがあります。

**!** 各種ネジはゆるまないように、確実に締め付けてください。ネジがゆるみ、事故や故障などの原因となるおそれがあります。

## 2. 内容物

ご使用いただく前に、以下の梱包品が揃っているかご確認ください。梱包品に不足や破損等ございましたら、ご使用前に販売店にご連絡ください。

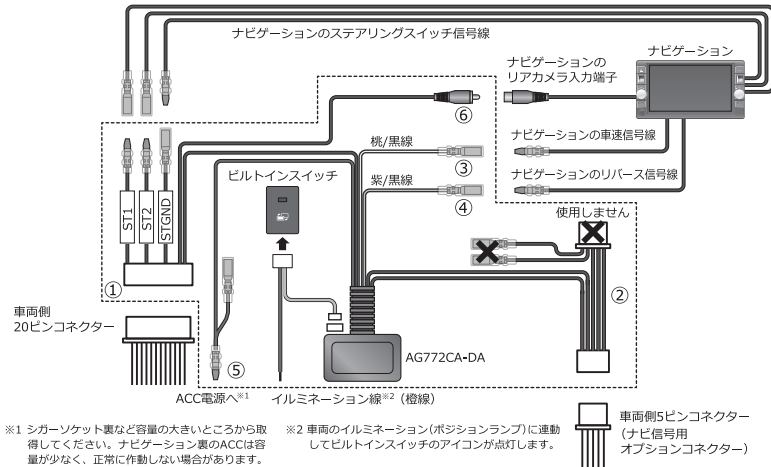
カメラ接続アダプター (1)、ビルトインスイッチ (1)、スイッチハーネス (1)、結束バンド (5)、オスギボシ&スリーブ (3)、メスギボシ&スリーブ (2)、Eクランプ(1)、両面テープ (1)、取付・取扱説明書 (1)、保証書 (1)

## 3. 製品仕様

●電源電圧：DC12V ●消費電流：100mA以下 ●本体サイズ：W60×H37×D13.5mm ●生産国：日本

## 4. 取り付け方法

[ナビゲーションの信号線がコネクタになっていない場合]



- ①ナビゲーション取付部にある20ピンオプションコネクタへAG772CA-DAの20ピンコネクタを接続する。
- ②ナビゲーション取付部にある5ピンオプションコネクタへAG772CA-DAの5ピンコネクタを接続する。
- ③AG772CA-DAの「桃/黒線」のギボシ接続を外し、本体側のギボシ線にナビゲーションの車速信号線を接続する。
- ④AG772CA-DAの「紫/黒線」のギボシ接続を外し、本体側のギボシ線にナビゲーションのリバース信号線を接続する。

### ⚠ 注意

- ⚠ AG772CA-DAの5ピンコネクタは片方使用しません。
- ⚠ AG772CA-DAの5ピンコネクタ側のギボシ線は使用しませんのでビニールテープで絶縁処理してください。

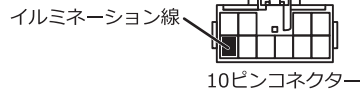
- ⑤AG772CA-DAの「赤線」を車両側のACC線へ接続する。
- ⑥AG772CA-DAのカメラ映像ケーブルをナビゲーションのリアカメラ入力端子へ接続する。

### 👉ワンポイント

■リバース連動機能のないモニターへ接続する場合は、「桃/黒線」と「紫/黒線」の接続は不要です。

### ※1 イルミネーション線の接続位置

スイッチハーネスの橙線は、ナビゲーション装着スペース裏側にある10ピン「メス端子」コネクタの下図位置に接続してください。

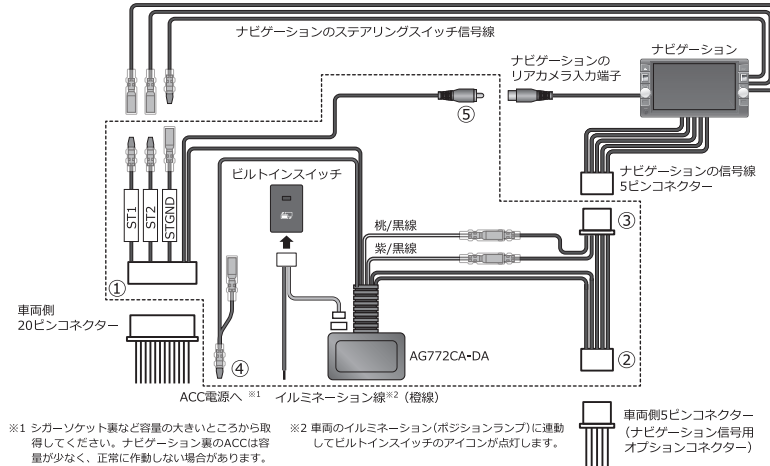


### 👉ワンポイント

■コネクタの端子位置は右図の矢印の方向からコネクタを見た図です



[ナビゲーションの信号線がコネクタになっている場合]



- ①ナビゲーション取付部にある20ピンオプションコネクタへAG772CA-DAの20ピンコネクタを接続する。
- ②ナビゲーション取付部にある5ピンオプションコネクタへAG772CA-DAの5ピンコネクタを接続する。
- ③AG772CA-DAの5ピンコネクタとナビゲーションの信号線5ピンコネクタを接続する。

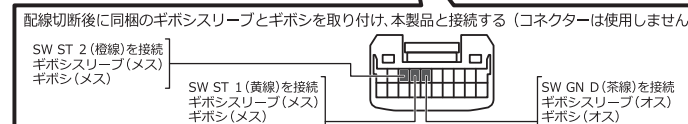
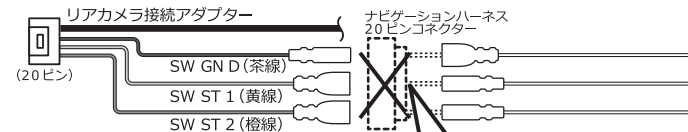
### ⚠ 注意

- ⚠ AG772CA-DAの「紫/黒線」と「桃/黒線」のギボシ接続は外さないでください。

- ④AG772CA-DAの「赤線」を車両側のACC線へ接続する。
- ⑤AG772CA-DAのカメラ映像ケーブルをナビゲーションのリアカメラ入力端子へ接続する。

### ⚠ 注意

- ⚠ ナビゲーションハーネスのステアリングスイッチ接続部が20ピンコネクタの場合は、ナビゲーションハーネスの20ピンコネクタを切断して本製品のギボシ線に接続してください。



### 👉ワンポイント


■コネクタの端子図は配線側から見た図です。



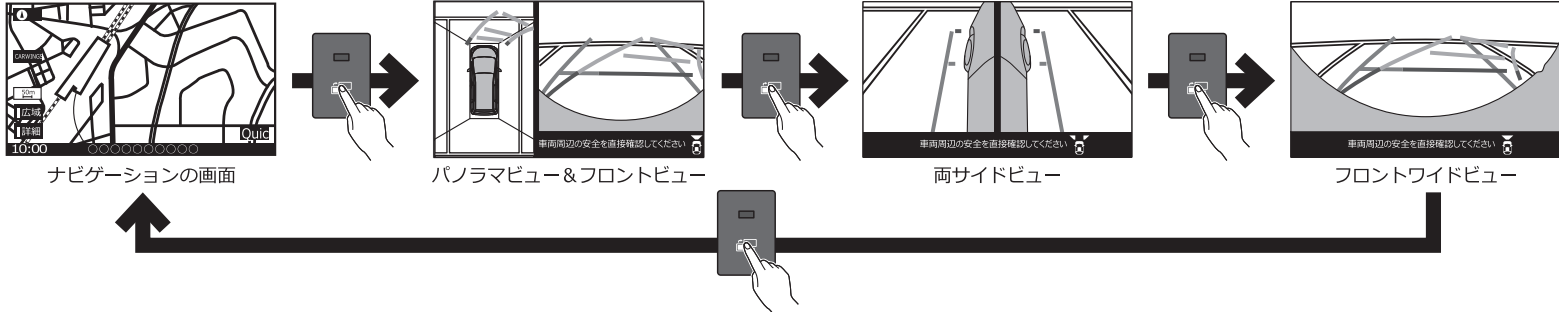
## 5. 使用方法

### ⚠ 重要

- 製品のビルトインスイッチを2秒以上長押しすることでガイド線の表示を切り替えることができます。ガイド線は「予測+固定」・「固定」・「なし」の順に変化します。ナビゲーションのガイド線と重複する場合はナビゲーションのガイド線を非表示にしてください。ナビゲーションによっては「車両周辺の安全を直接確認してください」などの注意喚起メッセージを消すことができず、重複して表示されたままになる場合がございます。
- パノラマビュー映像が表示されている間はナビゲーションの自車位置にズレが生じます。
- ナビゲーションによっては映し出される映像の範囲が異なる場合がございます。




【R(リバース)】  
以外の時



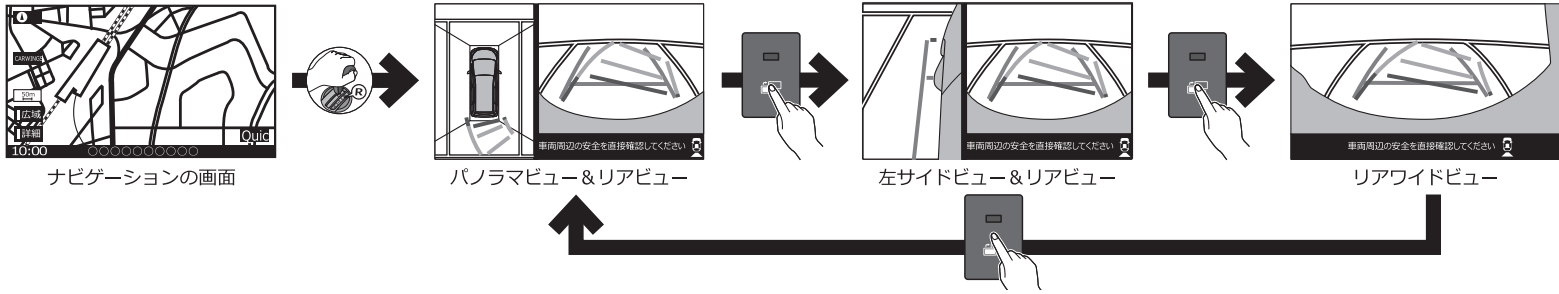
ナビゲーションの画面      パノラマビュー&フロントビュー      両サイドビュー      フロントワイドビュー

⚠ 注意

- ⚠ 車速が10km/h以上になる、または製品の切替スイッチを操作してから3分経過すると、自動的にナビゲーションの元画面へ切り替わります。
- ⚠ 時速が10km/h以上のときに製品の切替スイッチを操作すると、「両サイドビュー」が表示されます。もう一度製品の切替スイッチを操作するとナビゲーションの元画面へ切り替わります。両サイドビュー以外の映像を表示することはできません。
- ⚠ リバース連動機能のないモニターへ接続した場合、「ナビゲーションの画面」に該当する画面表示のときは直前のカメラ映像が表示されます。また、時速10km/h以上になってもカメラ映像は表示されたままとなります。



【R(リバース)】  
の時



ナビゲーションの画面      パノラマビュー&リアビュー      左サイドビュー&リアビュー      リアワイドビュー

⚠ 注意

- ⚠ リバース連動機能のないモニターへ接続した場合、シフトレバーをR以外に切り替えても直前のカメラ映像が表示されたままになります。

## 6. お問い合わせ先

■発売元



MSネット株式会社      お客様窓口 050-3734-7461      URL: msnet.asia

〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町4-1-16      受付時間：月曜日～金曜日10時～12時/13時～17時(祝祭日、休業日、夏季休暇、年末年始除く)

Elut、ElutロゴマークはMSネット株式会社の登録商標です。QRコードの商標はデンソーウェーブの登録商標です。記載の商標及び商品名は各社の商標及び登録商標です。Copyright (C) MSnet Co.,Ltd.      2021年7月